

授業 3-2 アイデアの種をつくる② 目的 × 手段（掛け算）から発想を広げる			
ねらい	既存の要素の組み合わせによりヒット商品が生まれていることを理解させ、目的と手段の組み合わせから問題解決の方法を考えさせる。	教材	ワークシート 1 枚

展開時間	指導内容	留意事項	
導入 17分	1 [ワーク①]既存の要素を組み合わせた商品について考えよう。		
	(1)既存の要素を示し、どのようなヒット商品になったかを考えさせる。(個人 5 分) (2)既存の要素を示し、オリジナル商品を考えさせる。(個人10分)	・ (2)では、必要に応じて、生徒のアイデアを全体で共有させる。	
展開 1 16分	2 [ワーク②]既存の要素を組み合わせた商品やサービスについて考えよう。		
	(1)要素 1 (目的)に、一覧から選択した要素 2 (手段)を掛け合わせた解決方法(商品・サービス)を考えさせる。(個人15分)	・ その商品が必要となる理由 (5W1Hを踏まえて) が明確になるように記入させる。	
展開 2 6分	3 [ワーク③]グループ内での発表をメモしよう。		
	・ ワーク②の内容を共有させる。 (グループ共有 5 分)		
展開 3 6分	4 [ワーク④]グループの発表をメモしよう。		
	・ 全体で共有させる。(クラス共有 5 分)	・ 時間に応じて複数グループを指名するなど発表方法を工夫する。	
まとめ 5分	5 [ワーク⑤]本時の振り返り		
	・ 本時の気づきを記入させる。 (個人 5 分)		